

翔

第20号 (平成16年10月1日)



山原昌咲きもの着付学院

初春の集い

第16回

平成16年1月18日、和倉温泉あえの風で行われました。コンテストは、装い24名・帯結び17名・トータル〈ミスの部〉12組〈ミセスの部〉5組の出場による三部門で、着付けの美を競いました。

学院長から指導員、準師範の資格証が手渡され、華やかさと緊張の中行われました。



装いコンテストに参加して

小美きもの着付教室 小畠由美子

「自分できれいに着られるようになりたい」という思いから教室に通い始めました。初めはなかなか着物の丈が決まらず悪戦苦闘する日々が続き、「私には向いていないのかなあ」と思うこともありました。少しずつですが鏡を見ずに着られる様になりました。

そして本番、審査、結果発表。その時の私は、参加出来た事に満足していました。今でもあの名前が呼ばれた時の驚き、感動、先生の嬉しそうな顔が忘れられません。先生方、教室の皆様、家族の応援のおかげだと思っております。本当にありがとうございました。

新春創作帯結びコンテスト

今年も、この様な華やかな場所に参加できました事を深く感謝いたします。

コンテストに出場を申し出で、何度も練習を重ねましたが、最後まで納得いく帯結びが出来ませんでした。大会当日の本番で初めて、バランスの良い帯結びを完成させることができました。帯結びをしている数分間は不思議な事に自分の手でりながら、だれかに動かされるかの様に動き始め、モデルの黒田英さんが美しく輝いて見えました。

最優秀賞の番号と二人の名前を呼ばれた時は、本当に驚きました。これも浅井先生を始め、黒田英さん、津幡教室の皆様のお陰だと深く感謝しております。本当にありがとうございました。



| コンテスト入賞者 | |
|--------------------|----------------------------|
| 装いコンテスト入賞 | |
| ○最優秀賞 | 小畠由美子 (小美きもの着付教室) |
| ○翔 賞 | 北陸中日新聞賞 酒井 恵 (夢華教室) |
| ○アイデア賞 | 沢野未央子 (フォーラム七尾教室) |
| ○優秀賞 | 田中きみ子 (津幡教室) |
| トータルの美コンテスト | |
| ○最優秀賞 | 今井 公子 加賀奈津子 (津幡教室) |
| ○あえの風賞 | 山口 里見 (吉田教室) |
| ○優秀賞 | 棚田 啓子 石端 静子 (佐々波祥子 (鹿西教室)) |
| ミセスの部 | |
| ○七尾商工会議所会頭賞 | 三崎 紀恵 姿 慶子 (田中優香里 (米見教室)) |
| 福嶋 博子 (羽昨教室) | |

三回目の参加となる今年の新春の集いを終え、振り返ると、一年目は子供が教え通り帯結びが出来るだろうかと不安一杯!!二年三年を経て技術の進歩、会の流れ等解り少し落ち着いて参加させていただきました。毎年思っているのは会は技術発表向上的場となり、又皆が和服姿で集まつた時の華やかさは感慨深く、あらためて「きもの」は上品で美しいと実感できる場でも有ると思います。アテネオリンピック開催で日本選手団の活躍が報道され、不景気な日本に勇気と活力を与えてくれます。日本文化代表の着物も一人でも多くの方に、明るさと生活上の着物を着る楽しみを与える事が出来る様に、山原先生を主軸として今後も皆様精進下さい。

初春の集い参加と着物

学院生のご家族 小泉 郁子



帯結びコンテスト



装いコンテスト



ミセスの部コンテストに参加して

羽昨教室 北山 祥子



七尾市長 ご挨拶



ミセスの部『最優秀賞』を頂いて

吉田教室 今井 公子

朝、仏壇に御祈りし出かける。

今年は、ヘアーモメイクも自分で仕上げ冗談を言ひながら会場へ向う。

一月だというのに良い天気。

モデルも可愛く仕上がつたが気が重い。番号や場所を確認し控室へ入ると皆の熱氣で圧倒されそう。頭ボーケー何か無事終了。皆の出来はスバラシイ。

楽しく食事も進み発表となり呼ばれた

チームの喜びの声、いいな！それが、まさかの最優秀賞を頂いて思わずワード歓声を上げてしまつた。指導して下さった先生や協力して下さった方々に感謝し、賞に恥じない様努力しなければと心新たに、そして、私にとって最高の一日でした。又、練習を通して色々と合わせる勉強が出来た事も喜びの一つとなりました。



ご来賓の方々



初めての参加

本校 大谷 礼子

不安、緊張、そして充実感が駆け巡った一日。仲間五人で時間を見つけ繰り返した練習。チャンスを生かし、目標を持ち練習する事が一步前進の近道であると痛感。チャンスを頂いた事に感謝し、次の目標に向かつて、仲間五人と共に頑張ります。



トータルの美・ミセスの部



トータルの美・ミセスの部

え！私が、優秀賞をいたぐなんて!!というおどろきの気持ちで、山原先生から賞状をいただいている私は、宙に体がういているようでした。羽昨教室で着つけを習い十五年ほどたつであります。まして昔のやり方で、教える先生にすればやつかり方を習つてもいつの間にか、昔のやり方で、教える先生にすればやつかない存在だと思います。それでも羽昨教室で皆さんと一緒に習うのは、仕事を育児にしている私にとっては、大切な時間でこの機会を励みに今後も続けていきたいです。

「初春の集い」

金沢社会保険健康センター
センター長 桑俊弘

「初春の集い」には毎年お招きをいただきながら、なかなか機会がなく、今年ははじめて出席させていただきました。

さすが伝統あるイベントでスケールの大きさと企画・演出とともにすばらしく、近年すっかり着物に縁のなかつた私ですが、今回は日本文化の良さを再確認したところであります。

又、着付けコンテストでは、華やかな雰囲気の中にも出場者の皆さんは真剣そのもの、日頃厳しい指導の中で磨かれた技術と作法にはすごく感銘いたしました。

さて、私ども社会保険健康センターは、平成五年一月のオーブン以来、山原昌雄先生には永年にわたり、きものの着付けとマナー講座のご指導をいただき、地域の多くの人たちがきもの着られた時の感動とそれを豊かな人生づくりに役立てている事をここに厚くお礼申し上げます。私自身センターで先生方や受講生のきもの姿を見ていると何か心が和みほつとするのがうれしい気持ちでいっぱいです。

どうか山原昌雄先生には、今後とも社会保険健康センターのご指導をよろしくお願い申し上げ、またきものの着付けの伝統と技術の継承にご尽力下さることとに、益々のご発展を御祈念申し上げごあいさつといたします。

「初春の集い」において集められた、皆様の善意五万四千四百四十八円を「イランで起きた大地震の義援金」として、北陸中日新聞七尾支局へ届けました。

5

実行委員長 濱 和子

初春の集いを運営する機会を与えられて実際に多くの事を学びました。先生と外部の方々にお会いしたり、実行委員会を重ね、協議し準備を工夫したり等しました。先生には教えて頂く事が多くありましたし、委員の仲間と仕事をして熱意を感じ信頼を深めました。

先生は「私は着物が好きと言うより人が好きなの」とよく言われます。それが学院の内には人づくり組織作りとなり、外には文化的活動として貴重な経験でした。私の一票も結果につながると思うと、ぐっと目を凝らし緊張します。皆さん技能が優れていて優劣は簡単にはつけられません。今まで学んだ事を思い出ししながら細かい所まで見比べます。評価を終えほっとし、水準の高さに感じ入りました。

最後に、先生始め皆さんの着物姿で華やいだ気分の内に集いを盛会に終えた事に感謝でいっぱいです。ありがとうございました。

「初春の集い」において集められた、皆様の善意五万四千四百四十八円を「イランで起きた大地震の義援金」として、北陸中日新聞七尾支局へ届けました。

4



参加して良かった
水見教室 北岡 千春
京都での総会に仲間と共に参加しました。自分で着られたらという思いで始めた着付けですが、会では着物の素晴らしさ、奥深さに改めて感動しました。貴重な経験をして、とても有意義な一日を過ごすことが出来ました。これからも着物との関わりを深めていきたいと思います。



着物の素晴らしさ
水見教室 北岡 千春
六月六日、ホテルグランヴィア京都での総会に仲間と共に参加しました。自分で着られたらという思いで始めた着付けですが、会では着物の素晴らしさ、奥深さに改めて感動しました。貴重な経験をして、とても有意義な一日を過ごすことが出来ました。これからも着物との関わりを深めていきたいと思います。



初めての総会参加
羽佐教室 篠田扶美子
開催地が近い事もあり、参加しました。旨い酒で喉を潤し、吉兆の味に舌をうち、創設者故高林先生の歩みに始まり目を見張る催しで楽しみました。沢山の着物、帯、着付け等を見て勉強。参加して本当に良かったと思いました。



羽佐教室 篠田扶美子

六月六日早朝、ワクワクしてバスに乗り車し京都へ出発。楽しみにしていた京都南座「わたしの宝島」を観て大感動。会場であるホテルグランヴィア京都に到着。「源氏の間」で総会。テーマ「遙かなる師をたずねて」の中で故高林三郎先生の創設からの歩みのVTRを見て、私達の着付けの原点を知りました。舞妓さんの踊りにうつとり、豪華なディナーに大満足。翌日平安神宮神苑、青蓮院を廻り、豆腐ゆは料理に舌鼓。京都を満喫して帰路へ。諸先輩の方々に感謝。ありがとうございました。

『遙かなる師をたずねて』



吉田教室 加賀奈津子
私は、今回初めて総会に参加させて頂きました。沢山の人に圧倒され、規模の凄さに驚きました。懇親会では、今まで知る機会のなかつた、高林先生の足跡をスライドを見ながら知る事が出来ました。その後、かわいい舞妓さんの踊りや、少し早い祇園祭の気分を味わえる音色を聞かせて頂きました。少しの時間で京都を満喫できました。



初めての京都総会
中日文化センター 坪田 博子
私は、今回初めて総会に参加させて頂きました。沢山の人に圧倒され、規模の凄さに驚きました。懇親会では、今まで知る機会のなかつた、高林先生の足跡をスライドを見ながら知る事が出来ました。その後、かわいい舞妓さんの踊りや、少し早い祇園祭の気分を味わえる音色を聞かせて頂きました。少しの時間で京都を満喫できました。



総会に参加して

羽佐教室 和田 美子
六月六日、バスで京都へ。車中も楽しく南座着。「わたしの宝島」観劇、豪華な舞台、高度な技術で着付けをされたステキな役者さんには感激しました。

そして、ホテルへ。総会のはじまり「遙かなる師をたずねて」、この華やかで素晴らしいひと時をも楽しく南座着。「わたしの宝島」観劇、豪華な舞台、高度な技術で着付けをされたステキな役者さんには感激しました。

そこで、ホタルへ。総会のはじまり「遙かなる師をたずねて」、この華やかで素晴らしいひと時をも楽しく南座着。「わたしの宝島」観劇、豪華な舞台、高度な技術で着付けをされたステキな役者さんには感激しました。

そこで、ホタルへ。総会のはじまり「遙かなる師をたずねて」、この華やかで素晴らしいひと時をも楽しく南座着。「わたしの宝島」観劇、豪華な舞台、高度な技術で着付けをされたステキな役者さんには感激しました。



初めての京都総会
中日文化センター 坪田 博子
心弾ませながら初めての総会に出席致しました。会場の華麗な雰囲気と出席者の素晴らしい着物姿に驚きと感動を覚えました。又、模範演技では試験の課題が披露され、その手際の良さは大変参考になりました。他にも舞妓さんとの写真撮影や南座での観劇等、楽しく有意義な時間を過ごす事が出来ました。翌日は菖蒲や水蓮の花のもと青蓮院、平安神宮を散策し、昼食の豆腐料理を高瀬川の「がんこ亭」で楽しみ、京都の一日を満喫致しました。着物が似合う古都での思い出深い総会となりました。



第33回 全国きもの指導者協会 総会 IN 「京都」

とき：平成16年6月6日（日）
ところ：京都市 ホテルグランヴィア京都



京都コーリンきもの着付学院福島照美先生に
山原昌娃学院長より花束贈呈！



素敵な舞妓さんを囲んでおます！



『ようこそ 京都へ おこしやす』

外部トタン・ステンレス流し加工
有限公司 高僧建築板金

代表取締役 高僧 春雄

〒926-0014
石川県七尾市矢田町サ部37番地
TEL (0767) 52-6062
FAX (0767) 52-6064

宝石・貴金属
オリビアン

代表 川南 次夫

〒921-8154
石川県金沢市高尾南3丁目222
TEL・FAX 076-298-3031

加賀・京友禅
株式会社 丸善織物

本社／京都市上京区堀川通今出川下ル 西陣産業会館ビル
TEL(075)431-3341代 FAX(075)431-3345
金沢店／金沢市古府1丁目 217番地
TEL(076)240-2808 FAX(076)240-2809

日本の伝統美 和装文化のお手伝い！

着付け、きものの丸洗い、しみ抜き
洗い張り、ガード加工、仕立て直し、など
どのようなことでも お申し付け下さい。

きもの小美
金沢百坂 小美着付教室 小野 敦子
金沢市百坂町ハ 27-5
でんわ 076-257-1358

授与式 & 講演会

平成十六年七月十八日
於・ワーケバル

「授与式 & 講演会」

吉田教室

笹川以津美

今年は、講師資格を受ける事ができませんでしたので、一緒に見極めてお稽古をしてきた方々が授与され、実技披露を見ると羨ましかったです。音楽に合わせて装う姿は優雅で女性らしく正座をしてうつむき加減の姿勢が色々と益々着物が好きになりました。

土橋先生の講演会は、「行動力・後悔せず、風に逆らわず生きる」ということ、「こんばんは」と、応えてくれる笑顔に出会える教室。今日も頑張るぞと意欲がわいてきます。
仲間の中には耳が全く聞こえない

「仲間と共に」

水見教室

多嶋 賴子

「こんばんは」と、声を掛けると「こんばんは」と、応えてくれる笑顔に出会える教室。今日も頑張るぞと意欲がわいてきます。

仲間の中には耳が全く聞こえない



「今日から」

高松教室

村本 晴子



JACOM 株式会社 ジャコム石川
JA全農グループ

Aコープしお店

〒929-1425
石川県羽咋郡志賀町子浦レ228-1
TEL(0767) 29-4565

「美しい着物姿」

鹿西教室 室塚 光子



「講演をお聞きして」

羽咋教室

福嶋 博子

土橋登志子先生のお話しぶりがとても印象的で、今でも強く心に残っています。まずは、あいさつの出来る人に、家庭の中から実行し何の栄養剤よりも『ビタミン愛』『笑顔を惜しみなく出し、ありがとうございます』『うれしい、よかつたの三つの言葉を上手に使う事が出来れば大変人間関係がうまくいくと教えて下さい、又、いろんな役をさせていただく事により、人間として巾が広くなり自分を成長させてくれるから出来る時にはしましまうと言われ、大変勉強になりました。講演会に出席出来た事に感謝し、今が大事、今出来る事から実行し、みんな笑顔で過ごせるならばとても幸せです。

何だか元気が出で来ました。ありがとうございます。



「実行委員をして」

実行委員長 松井美恵子



三年前、アメリカでの結婚式に出席する為に、一人で着る必要に迫られ、始めた着付けですが、今やつと着物を着られるようになった気がします。うまく着れた時の喜びを忘れず、これからも努力していきたいです。

森 淳子
水見市中央町

大好きな着物を自分で着たいと夢見ながら、ここまでこれたことを大変嬉しく思っています。これからも自分で着る機会、周りの方に着せる機会が増えるよう腕に磨きをかけていきたいです。

田 中 優香里
水見市森寺

私は実家も嫁ぎ先も寺ということもあり、着物を着る機会が多く自分で着けれないに着たくて始まりました。そして、今度は人に着せてあげる、先生の温かいご指導のお陰です。今後も更に技術の向上に努めて参りたいと思います。

鶯 森 真由美
水見市中村

みんなの出来ない事が出来ないかと始めたのがきっかけです。仕事が交代勤務の為、講師資格まで取得できるか不安でした。身につけてきた技術を一つ一つ生かしていきたいと思いまます。今後も日々頑張ります。

守 田 美 和
水見市島尾

「娘の成人式には自分が着付けを」を目指に飛び込んだ着付けの世界!練習を重ねるにつれ、着付けの奥深さを感じるようになりました。これからも講師資格の名に恥じぬよういつでも着せられる状態を保ち続けていきたいです。

菊 池 裕 子
水見市丸の内

みんなの出来ない事が出来ないかと始めたのがきっかけです。仕事が交代勤務の為、講師資格まで取得できるか不安でした。身につけてきた技術を一つ一つ生かしていきたいと思いまます。今後も日々頑張ります。

谷 口 明 子
水見市岩瀬

| 指導員資格取得者一覧 | |
|------------|--------|
| 平野 真理 | 荒木 純子 |
| 田中久美子 | 吉岡 和美 |
| 上見 ちえ | 白井 智美 |
| 室塚 光子 | 小畠由美子 |
| 山崎 幾子 | 東山由加里 |
| 工綱代 | 吉田 鮎代子 |
| 山口恵美子 | 栗野 純子 |
| 寺林夕紀子 | 鈴木 裕子 |
| 浜谷喜美子 | 一林 佳子 |
| 矢代真由美 | 末吉 真美 |
| 前田 貴子 | 神前 淳子 |
| 山本佐恵子 | 山口 節子 |
| 多嶋 有里 | 吉岡 和美 |
| 豊島 堂谷内 恵 | 白井 智美 |
| 東谷真紀子 | 小畠由美子 |
| 大谷 礼子 | 東山由加里 |
| 山口 節子 | 吉田 鮎代子 |
| 山口 荘子 | 栗野 純子 |
| 山口 荘子 | 鈴木 裕子 |
| 山口 荘子 | 一林 佳子 |
| 山口 荘子 | 末吉 真美 |
| 山口 荘子 | 神前 淳子 |
| 山口 荘子 | 吉岡 和美 |
| 山口 荘子 | 白井 智美 |
| 山口 荘子 | 小畠由美子 |
| 山口 荘子 | 東山由加里 |
| 山口 荘子 | 吉田 鮎代子 |
| 山口 荘子 | 栗野 純子 |
| 山口 荘子 | 鈴木 裕子 |
| 山口 荘子 | 一林 佳子 |
| 山口 荘子 | 末吉 真美 |



古代の伝統と巧みな技が
現代に生きる 衣紋道高倉流



十二単の着装について

国際文化学院の莊司礼子先生
に、十二単と花嫁の着付けを見
させて頂きました。
十二単は、平安時代から続い
てきた宮中の女性の正装です。
「小袖・長袴」の上に「単」・
「五衣」・「打衣」を重ね、「表」

十二単の着装について

国際文化学院の莊司礼子先生
に、十二単と花嫁の着付けを見
させて頂きました。
十二単は、平安時代から続い
てきた宮中の女性の正装です。
「小袖・長袴」の上に「単」・
「五衣」・「打衣」を重ね、「表」

十二単の着装について

十二単の着装について

国際文化学院の莊司礼子先生
に、十二単と花嫁の着付けを見
させて頂きました。
十二単は、平安時代から続い
てきた宮中の女性の正装です。
「小袖・長袴」の上に「単」・
「五衣」・「打衣」を重ね、「表」

十二単の着装について

十二単の着装について

国際文化学院の莊司礼子先生
に、十二単と花嫁の着付けを見
させて頂きました。
十二単は、平安時代から続い
てきた宮中の女性の正装です。
「小袖・長袴」の上に「単」・
「五衣」・「打衣」を重ね、「表」

十二単の着装について

十二単の着装について

国際文化学院の莊司礼子先生
に、十二単と花嫁の着付けを見
させて頂きました。
十二単は、平安時代から続い
てきた宮中の女性の正装です。
「小袖・長袴」の上に「単」・
「五衣」・「打衣」を重ね、「表」

十二単の着装について

十二単の着装について

国際文化学院の莊司礼子先生
に、十二単と花嫁の着付けを見
させて頂きました。
十二単は、平安時代から続い
てきた宮中の女性の正装です。
「小袖・長袴」の上に「単」・
「五衣」・「打衣」を重ね、「表」

十二単の着装について

十二単の着装について

国際文化学院の莊司礼子先生
に、十二単と花嫁の着付けを見
させて頂きました。
十二単は、平安時代から続い
てきた宮中の女性の正装です。
「小袖・長袴」の上に「単」・
「五衣」・「打衣」を重ね、「表」

十二単の着装について

十二単の着装について

国際文化学院の莊司礼子先生
に、十二単と花嫁の着付けを見
させて頂きました。
十二単は、平安時代から続い
てきた宮中の女性の正装です。
「小袖・長袴」の上に「単」・
「五衣」・「打衣」を重ね、「表」

十二単の着装について

十二単の着装について

国際文化学院の莊司礼子先生
に、十二単と花嫁の着付けを見
させて頂きました。
十二単は、平安時代から続い
てきた宮中の女性の正装です。
「小袖・長袴」の上に「単」・
「五衣」・「打衣」を重ね、「表」

十二単の着装について

十二単の着装について

国際文化学院の莊司礼子先生
に、十二単と花嫁の着付けを見
させて頂きました。
十二単は、平安時代から続い
てきた宮中の女性の正装です。
「小袖・長袴」の上に「単」・
「五衣」・「打衣」を重ね、「表」

十二単の着装について

十二単の着装について

国際文化学院の莊司礼子先生
に、十二単と花嫁の着付けを見
させて頂きました。
十二単は、平安時代から続い
てきた宮中の女性の正装です。
「小袖・長袴」の上に「単」・
「五衣」・「打衣」を重ね、「表」

十二単の着装について

十二単の着装について

国際文化学院の莊司礼子先生
に、十二単と花嫁の着付けを見
させて頂きました。
十二単は、平安時代から続い
てきた宮中の女性の正装です。
「小袖・長袴」の上に「単」・
「五衣」・「打衣」を重ね、「表」

十二単の着装について

十二単の着装について

国際文化学院の莊司礼子先生
に、十二単と花嫁の着付けを見
させて頂きました。
十二単は、平安時代から続い
てきた宮中の女性の正装です。
「小袖・長袴」の上に「単」・
「五衣」・「打衣」を重ね、「表」

十二単の着装について

十二単の着装について

国際文化学院の莊司礼子先生
に、十二単と花嫁の着付けを見
させて頂きました。
十二単は、平安時代から続い
てきた宮中の女性の正装です。
「小袖・長袴」の上に「単」・
「五衣」・「打衣」を重ね、「表」

十二単の着装について

十二単の着装について

国際文化学院の莊司礼子先生
に、十二単と花嫁の着付けを見
させて頂きました。
十二単は、平安時代から続い
てきた宮中の女性の正装です。
「小袖・長袴」の上に「単」・
「五衣」・「打衣」を重ね、「表」

十二単の着装について

十二単の着装について

国際文化学院の莊司礼子先生
に、十二単と花嫁の着付けを見
させて頂きました。
十二単は、平安時代から続い
てきた宮中の女性の正装です。
「小袖・長袴」の上に「単」・
「五衣」・「打衣」を重ね、「表」

十二単の着装について

十二単の着装について

国際文化学院の莊司礼子先生
に、十二単と花嫁の着付けを見
させて頂きました。
十二単は、平安時代から続い
てきた宮中の女性の正装です。
「小袖・長袴」の上に「単」・
「五衣」・「打衣」を重ね、「表」

十二単の着装について

十二単の着装について

国際文化学院の莊司礼子先生
に、十二単と花嫁の着付けを見
させて頂きました。
十二単は、平安時代から続い
てきた宮中の女性の正装です。
「小袖・長袴」の上に「単」・
「五衣」・「打衣」を重ね、「表」

十二単の着装について

十二単の着装について

国際文化学院の莊司礼子先生
に、十二単と花嫁の着付けを見
させて頂きました。
十二単は、平安時代から続い
てきた宮中の女性の正装です。
「小袖・長袴」の上に「単」・
「五衣」・「打衣」を重ね、「表」

十二単の着装について

十二単の着装について

国際文化学院の莊司礼子先生
に、十二単と花嫁の着付けを見
させて頂きました。
十二単は、平安時代から続い
てきた宮中の女性の正装です。
「小袖・長袴」の上に「単」・
「五衣」・「打衣」を重ね、「表」

十二単の着装について

十二単の着装について

国際文化学院の莊司礼子先生
に、十二単と花嫁の着付けを見
させて頂きました。
十二単は、平安時代から続い
てきた宮中の女性の正装です。
「小袖・長袴」の上に「単」・
「五衣」・「打衣」を重ね、「表」

十二単の着装について

十二単の着装について

国際文化学院の莊司礼子先生
に、十二単と花嫁の着付けを見
させて頂きました。
十二単は、平安時代から続い
てきた宮中の女性の正装です。
「小袖・長袴」の上に「単」・
「五衣」・「打衣」を重ね、「表」

十二単の着装について

十二単の着装について

国際文化学院の莊司礼子先生
に、十二単と花嫁の着付けを見
させて頂きました。
十二単は、平安時代から続い
てきた宮中の女性の正装です。
「小袖・長袴」の上に「単」・
「五衣」・「打衣」を重ね、「表」

十二単の着装について

十二単の着装について

国際文化学院の莊司礼子先生
に、十二単と花嫁の着付けを見
させて頂きました。
十二単は、平安時代から続い
てきた宮中の女性の正装です。
「小袖・長袴」の上に「単」・
「五衣」・「打衣」を重ね、「表」

十二単の着装について

十二単の着装について

国際文化学院の莊司礼子先生
に、十二単と花嫁の着付けを見
させて頂きました。
十二単は、平安時代から続い
てきた宮中の女性の正装です。
「小袖・長袴」の上に「単」・
「五衣」・「打衣」を重ね、「表」

十二単の着装について

十二単の着装について

国際文化学院の莊司礼子先生
に、十二単と花嫁の着付けを見
させて頂きました。
十二単は、平安時代から続い
てきた宮中の女性の正装です。
「小袖・長袴」の上に「単」・
「五衣」・「打衣」を重ね、「表」

十二単の着装について

十二単の着装について

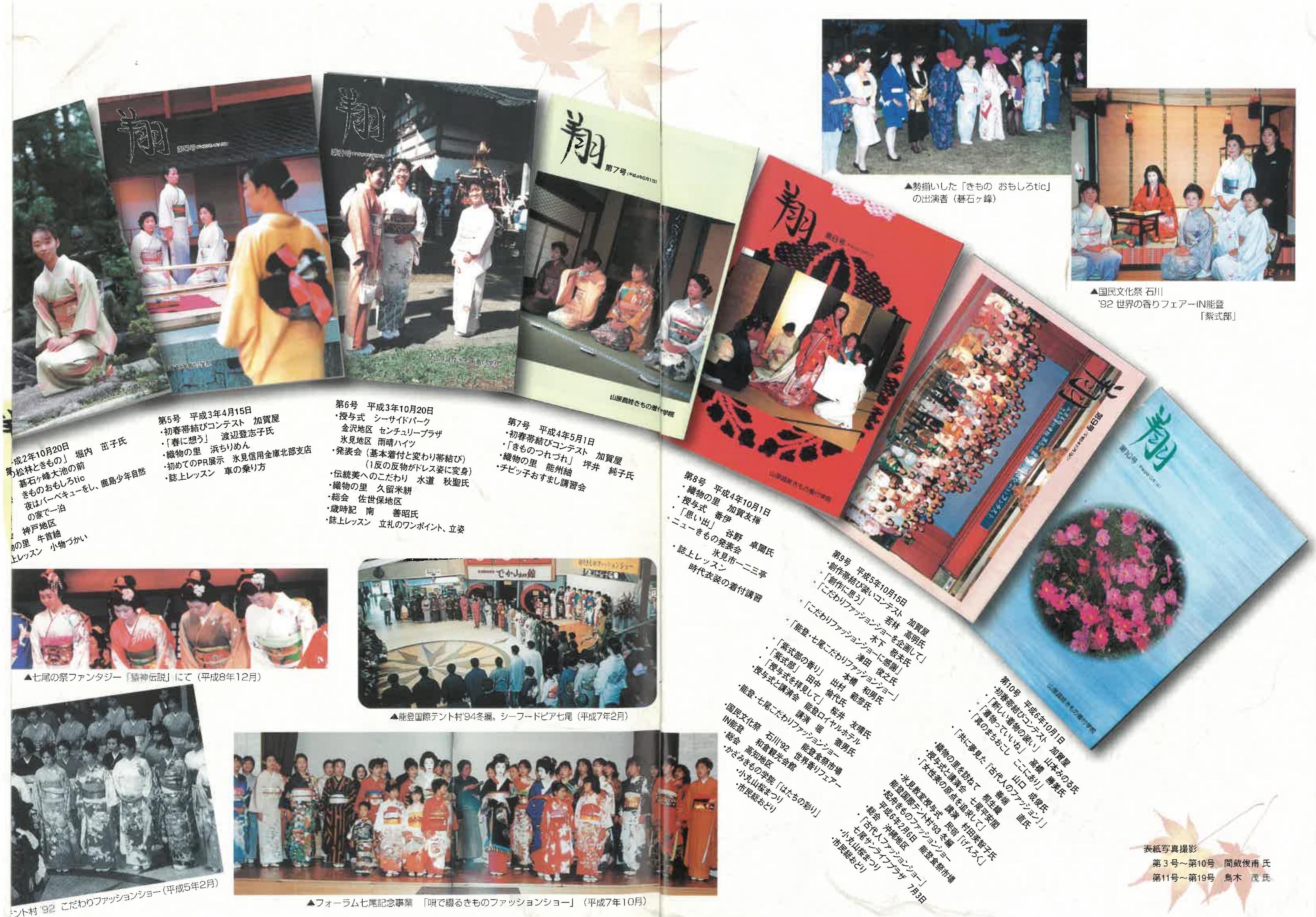
国際文化学院の莊司礼子先生
に、十二単と花嫁の着付けを見
させて頂きました。
十二単は、平安時代から続い
てきた宮中の女性の正装です。
「小袖・長袴」の上に「単」・
「五衣」・「打衣」を重ね、「表」

十二単の着装について

十二単の着装について

国際文化学院の莊司礼子先生
に、十二単と花嫁の着付けを見
させて頂きました。
十二単は、平安時代から続い
てきた宮中の女性の正装です。
「小袖・長袴」の上に「単」・
「五衣」・「打衣」を重ね、「表」

十二単の着装について





▲華やかなお姫様や芸者の帯結びを
実演指導する松本實氏
(平成元年3月)



▲碁石ヶ峰の大自然を舞台に日頃の
成果を発表する(平成2年7月)



第2号 平成2年1月1日
「着物あれこれ」七尾市教育長 吉田一男氏
・全国きもの指導者協会
・「心から貴重とお祝い」
・中日文化センター北陸顧問 水口 鶴夫氏
・「越後の詠酒」 サンカがや
・資格授与式 サンカがや
・講習会「魅力ある現代女性のためのマナー・アカルト」
・「歌舞伎衣装の講習会」 篠田弥寿子氏
・「中日文化センター芸能発表会」 講師 松本 實氏

第3号 平成2年5月1日
・初春帯結びコンテスト 野村 完氏
「1本の黒い糸」 能登上布 加賀屋 完氏
・織物の里 十日町紬
・忘れぬ思い出 長原千鶴子さん
・誌上レッスン 接客と立ち居振舞、洋食のフルコース

第4号 平
・「池塘の
・授与式
・発表会



ななお商工会議所だより

創刊号 平成元年9月1日
「大いに期待 施設を」 理事長 高林 雄氏
・全国きもの指導者協会
・「心から貴重とお祝い」
・中日文化センター北陸顧問 水口 鶴夫氏
・「越後の詠酒」 サンカがや
・資格授与式 サンカがや
・講習会「魅力ある現代女性のためのマナー・アカルト」
・「歌舞伎衣装の講習会」 篠田弥寿子氏
・「中日文化センター芸能発表会」 講師 松本 實氏
・総会 大阪地区





(鹿島少年自然の家) (平成12年9月)



パトリア新春着物の集い (平成12年1月)



第14号 平成10年11月1日
・第10回初春創作帶結びコンテスト あえの風
・授与式 七尾サンライフプラザ
各教室発表会
・総会記念発表会 山原昌雄きもの着付学院きもの
ショーア「海と風のハーモニー」サンライフプラザ
・全国きもの指導者協会総会 七尾地区 加賀屋
・パトリア新春きもの集い
・市民縁おどり



▲初春の集い(平成13年1月)



▲よみがえる“利家とまつ”



▼第10回 七尾市民文化祭
(平成13年11月)



◆初春の集い（平成15年1月）



- ・第17号 平成13年10月1日
- ・「浴衣文化の世界発信」 小田 孝信氏
- ・「あえの風」
- ・織物の里 博多織
- ・授与式 七尾サンライフプラザ 尾谷 幸子
- ・講習会 「時代衣装の着付」
- ・七尾市民文化祭 学院生の手持ちのきもの
- ・持ち寄り産地別に243点を集計。
- ・総会 九州地区
- ・小丸山桜まつり フォーラム七尾文化祭
- ・市民縁おどり、羽咋まつり



山原昌雄きもの着付学院



山原昌雄きもの箋

- 山原昌姫きもの着付学院

第18号 平成14年10月1日
・第14回初春の集い 加賀屋

・「抜き衣紋の顔」 相川 泰氏

・一泊研修バスの旅 関の地蔵院

・七尾市民文化祭 きもの着付ショー 「よみがえる利家
まつ」 時代衣装の着装 フォーラム七尾

・能登国際テント村2002 「港あそぶ 夢つくる」 のテ
ーマできもの着付ショー 七尾マリンパーク

・授与式 フォーラム七尾 篠田弥寿子氏

・講習会 「美しく輝いて生きるあなたへ」

・総会 大阪地区

・フォーラム七尾祭、翔の会懇親会、小丸山桜まつり、
市民縁おどり

・合同研修会 鳥屋町 西永寺

第19号 平成15年10月1日
・まなびピア石川2002
体験学習 フォーラム七尾ホール
ボディ45体の創作帯結び
まなびすとステージ 七尾サンライフプラザ

・30分きもの着付ショー 金沢産業展示館

・城山民謡会に着付ショー あえの風

・第15回初春の集い 「日本伝統文化にかける夢」
萬行 嘉子氏

・七尾市民文化祭 池田家

・帯結び講習会 樽沢 亮子先生 加賀屋

・総会 四国地区 (高知)

・授与式 フォーラム七尾

・講演会「韓国の今」塚林 佑司氏
「野に咲く花のように」 振付発表

・翔の会懇親会 銀水一泊、
市田ひろみ先生の「女達の
手仕事」 金津町



▲全国きもの指導者協会 第27回 総会七尾地区開催記念「海と風のハーモニー」(平成10年5月)



▲授与式&発表会(平成10年9月)



▲準師範会による草木染め実習(鹿島少年自然の家)(平成12年9月)



第11号 平成7年10月1日
・第7回初春創作帯結びコンテスト 加賀屋
「回想」 宮田一男氏
「能登国際テント村」の目指すもの 田尻正志氏
市民参加型のイベントを目指して 東昇一氏
・織物の里 琉球絣、白山紬
・授与式 フォーラム七尾(七尾パトリア)
講演会「美しく輝いて生きるあなたへ」篠田弥寿子氏
・能登国際テント村'94
如月きものファッショショ
能登食祭市場 平成7年2月12日
初夏の風 五月きものファッショショ
能登食祭市場 平成7年5月4日
・中日文化センター芸能発表会
七尾サンライフプラザ 平成7年3月26日
・小丸山桜まつり 「市民総おどり」
・誌上レッスン 男性の“妻”的きものを考える



第12号 平成8年10月1日
・第8回初春創作帯結びコンテスト 加賀屋
・授与式 金沢シティモンドホテル、七尾福井亭、
ホテルニューオータニ高岡
金沢「美しい女性となるために」石原多賀子氏
七尾「能登のちょっといい話」小林良子氏
・唄で繰るきものファッショショ
酒井美智子氏
・「シヨー開催」 フォーラム七尾
・総会 北海道地区
・フォーラム七尾フェスティバル
・市民総おどり



第13号 平成9年11月1日
・第9回初春創作帯結びコンテスト 加賀屋
・「魅力ある街づくり」 中村康夫氏
・「さらなるご発展を」 宮田一男氏
・「授与式に出席して」 間藏俊甫氏
・全国総会に向けてオリジナル
京帯の作成
・授与式 七尾サンライフプラザ
氷見教室 湖城
・講演会 モデリングテクニック クセミナ
千秋芳子氏
・誌上レッスン 能装束着付け
・健康フェスティイしかわ'97発表会
・七尾の祭ファンタジー
・半巾帯結びを展示(北陸銀行)
・総会 東京地区
・市民総おどり

第14号 平成9年11月1日
・第10回初春創作帯結びコンテスト あえの風
各教室発表会
・総会記念発表会 山原昌咲きもの着付学院きもの
ショー「海と風のハーモニー」サンライフプラザ
・全国きもの指導者協会総会 七尾地区 加賀屋
・バトリア新春きものの集い
・市民総おどり

第15号 平成11年11月1日
・「雑感」 圓山義一氏
・織物の里 伊予絣(愛媛県松山市)
・授与式 七尾サンライフプラザ
氷見教室 富山光久寺
・講習会 「きもの美人」 千秋芳子氏
「リズムダンス」 伊藤衛氏
・市民文化祭 池田家 真多呂人形と帯結び展
・総会 松山地区
・小丸山桜まつり、フォーラム七尾文化祭、
市民総おどり、バトリア新春きもの集い



第16号 平成12年11月1日

・第12回初春の集い あえの風
・「凛として、美しく」 吉川博和氏
・学院教室紹介(認定校・連鎖校・師範会・準
七尾講師会・胡蝶蘭・紅梅)
・授与式 七尾サンライフプラザ
氷見認定校 民宿「灘浦荘」
講習会 「シヨーにおけるスタイリストの奥
千秋芳子氏
・小丸山桜まつり、フォーラム七尾文化祭
中日文化センター発表会、金沢社会保
・総会 千葉地区

第16号 平成12年11月1日

・「凛として、美しく」 吉川博和氏

・学院教室紹介(認定校・連鎖校・師範会・準

七尾講師会・胡蝶蘭・紅梅)

・授与式 七尾サンライフプラザ

氷見認定校 民宿「灘浦荘」

講習会 「シヨーにおけるスタイリストの奥

千秋芳子氏

・小丸山桜まつり、フォーラム七尾文化祭

中日文化センター発表会、金沢社会保

・総会 千葉地区



▲初春の集い(平成13年1月)



▲よみがえる「利家とまつ」

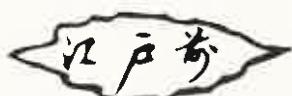
— こころの時代 21世紀 —

『やすらぎの和風感性を求めて…』

21世紀は、新しい創造とやすらぎの時代と言われています。知らず、知らずに、
私達は、「やすらぎの和風生活」を求めているのです。



〒926-0048 七尾市中央通り
TEL0767-53-0423 FAX0767-52-9033



割烹 雪夷し

〒929-1172 石川県かほく市松浜ハ30-6
TEL (076) 285-2253

北陸電力公認



電気工事一般

フタクチ電設工業株式会社

石川県かほく市高松ミ5番地3
TEL (076) 281-1918(代)
FAX (076) 281-3128
〒929-1215

きものは
進化する



事業内容

- 生産事業部
- 機械開発部 (和裁工房「卑弥呼」)
- 商品開発部
- 和っサイクル事業部
(デザインパターン「祐遊」)

NPO法人

「きものを着る習慣をつくる会」
富山県支部事務局

[ロイヤル化粧品] 代理店

一枚の絵を纏う

株式会社 ラポージュ 代表取締役 白石末子

(本社) 富山県永見市東250-1 TEL0766-72-0100 FAX0766-72-0169
(制作工場) 石川県朝日市東川添町桜橋77-1 TEL0767-22-9338